

「パラソル喫茶」の活動は12月15日で今年度の活動を終了しました。ちょっとオーバーな言い方をすれば、手さぐり状態の中、被災者支援として何が出来るかと、無我夢中でボランティアコーディネート、物資支援活動、そしてパラソル喫茶に取り組んだ数ヶ月でした。お陰さまで、皆様からの温かいご支援により、被災したNPO法人「ささえ愛山元」及び「のんびりすみちゃん家」の両理事長も元気を取り戻し、活動を再開しました。あらためて感謝申し上げます。

仙台市内の仮設支援に関しましても、「パラソル喫茶」という言葉が認知されつつあり、当初の住民同士の交流の場づくり、ホット一息つく居場所づくりという点では効果があり、ある程度の成果があったと思います。しかし、次の段階である孤独防止、さらには自立に向けてはこれからです。

各仮設により状況が違いますので、入居者の方々、自治会長さんの声に耳を傾けながら、他の団体とも連携しながら、慎重に活動していきたいと思っています。

どうぞ、これからも宜しくお願いいたします。

#### ◆ 第8回パラソル喫茶 in 東松島市「ひびき工業団地仮設」(12/4)

- ・参加者：WAC・市民協被災地ボランティア23名、まつどチーム25名、  
(アラジン+移動) チーム4名、白竜劇団3名、佐賀県チーム2名、事務局3名

「ひびき工業団地仮設」は7ヶ所のブロックに分かれていますので、自治会組織があるとはいえ、まとめていくのはご苦労が多いと思われます。せめて住民同士の交流の場を提供したいと「パラソル喫茶」活動を始めて7ヶ月が経ちました。幸いにも私たち以外の団体からの支援もある中で、私たちに何を求めているのか、何が出来るのかを探るために、今回、自治会の役員に集まって頂き、支援に集まっている主要メンバーと意見交換する機会を設けました。出席した役員の方々からは、全国からの支援に感謝しつつ、甘えることなく、自立に向けて一歩踏み出さなくてはという強い思いが感じられました。



一方、喫茶は今回も3ヶ所に分かれて実施しましたが、なんと言ってもメインイベントは、1号集会所と川下公民館で上演された白竜劇団の「江戸茶番」と、2号集会所で行われた「まつどチーム」の「ちょっと早いクリスマスカレーパーティ」だったのではないのでしょうか。

#### ◆ パラソル喫茶 in 山元町

- ・11/5、山元町浅生原字箱根仮設
- ・11/17、山元町坂元中学校跡地仮設
- ・12/3、山元町浅生原東田仮設  
(白竜劇団による「江戸茶番」上演の様子です)



◆ 仙台圏内のパラソル喫茶活動報告（11/9 ～ 12/15） 各仮設ごとに報告します。

○若林区七郷中央公園仮設

- ・ 11/ 9、仙台事務局（ヨガ+喫茶）
- ・ 11/13、茂庭台すずめの宿チーム
- ・ 11/25、パストラルケアチーム
- ・ 12/11、茂庭台すずめの宿チーム
- ・ 12/15、パストラルケアチーム



○若林区 JR 南小泉アパート仮設

- ・ 11/13、パストラルケアチーム
- ・ 11/17、さくら会チーム
- ・ 12/ 8、さくら会チーム



○若林区荒井小学校用地仮設

- ・ 11/23、ナルクチーム

○宮城野区福田町南仮設

- ・ 11/10、ナルクチーム
- ・ 12/ 7、ナルクチーム



○宮城野区岡田西町仮設

- ・ 11/10、ナルクチーム
- ・ 12/ 4、ナルクチーム

○宮城野区仙台港背後地 6号公園仮設

- ・ 11/ 9、ナルクチーム
- ・ 12/14、ナルクチーム



○宮城野区扇町 4 丁目公園仮設

- ・ 11/11、仙台事務局（ヒーリング+喫茶）
- ・ 11/17、仙台事務局（すいとん、いなり寿司を提供）
- ・ 12/4、パストラルケアチーム
- ・ 12/9、仙台事務局（カレーライスを提供）



○宮城野区扇町 1 丁目公園仮設

- ・ 11/16、仙台事務局+「仙台傾聴の会」
- ・ 12/13、仙台事務局+「仙台傾聴の会」

○七ヶ浜第一スポーツ広場仮設

- ・ 11/24、ナルクチーム



## ◆仙台事務局の活動報告

### 《11月23日、仙台市民カフェで話題提供》

仙台市市民協働推進課による第2回「復興まちづくり 考えよう 私たちのアクション」というテーマの「市民カフェ」が開催されました。ゲストスピーカーは中越防災安全推進機構復興デザインセンター長の稲垣文彦さん、そして話題提供者として4名が活動紹介。その中の一人として、5分でしたがパラソル喫茶をとおしての被災者支援活動を紹介することが出来ました。

### 《11月30日、泉区ボランティア連絡協議会で話題提供》

パラソル喫茶の活動を紹介したことがきっかけになったのでしょうか、1月から扇町4丁目公園仮設で様々な被災者支援の活動を始めるそうです。

### 《12月7日、「賢和会 男の台所」とパラソル喫茶連携について打ち合わせ》

男の台所とは、文字どおりシニアの男性が料理を学び、腕を磨き、その技を通して社会貢献活動しようという団体です。早速、1月から扇町4丁目公園仮設で昼食を提供して頂きます。

### 《12月8日、第1回、仙台市助成金による企画講座を開催》

金額はわずかですが、「被災者サポート・コミュニティ担い手づくり事業」に応募し、助成金決定の通知を受けました。助成事業の名称は「被災者が共に支え合うピアパートナー育成事業」です。これから3月末まで6回にわたり、JR南小泉借上げアパートの方々を対象に、仲間どうしの見守りや支え合い活動が出来るように研修と実践活動のお手伝いをしていきます。

## ■ ご支援ありがとうございました。

- ・名古屋の「NPO 法人介護サービスさくら」の子育ての会のお母様方から寄せられた支援金でカラオケマイクを買い、七郷中央公園仮設に差し上げました。「今、何が欲しいですか？」と尋ねたときに「歌うのが楽しいし、声を発することでストレス発散になるのでカラオケマイクが欲しい」という声を聞いたからです。
- ・田中恵美子さん「お布団をおくろう会」からお布団の提供があり、山元町のささえ愛山元と石巻市のキャンパス事務所を通じて被災者の方にお届けしました。
- ・西野升造さんより支援金 55,000 円を頂きました。ミシンが欲しいという声がありますので、ミシンもしくは毛糸を買って、差し上げたいと思います。
- ・東日本大震災復興 NPO 支援全国プロジェクトを通して、業務スーパー義援品のおでん大袋を約 70 箱頂き、仙台市内の扇町 1 丁目公園、七郷中央公園仮設、山元町、石巻に届けました。東松島市の「のんびりすみちゃんの家」にも届ける予定です。
- ・(社) 日本編物文化協会アムウ編集室：青木千鶴さんから編物の本、毛糸、編み棒等を送っていただきました。早速、12/19 に JR 南小泉アパートで「さくら会」の数人が講習会を行いました。
- ・1 万人市民委員会の今泉さんのご縁により、カンボジアの NGO ALC COMMUNICATION 一同様よりクローマー（ショールのような物）630 枚を頂きました。
- ・東京都国分寺市の鈴木さま、同じく杉並区の本田さまより冬物衣類をいただきました。



- ・ 仙台市泉区の遠藤さまよりメガネをケース付きで4点いただきました。
- ・ NPO 法人わくわくネットはくいの轟さまの呼び掛けで集まった本を多数いただきました。
- ・ 福岡のラジオ局 FM LOVE 様を通じて韓国のラジオ局 GNF 様から歯ブラシなど多数いただきました。